

Visualix ・ 浜松ホトニクス ・ Indica Labs 合同セミナー

9色マルチプレックス染色が導く「形態×空間解析」

～9 plex時代の到来。「微小環境の完全な可視化」への大きな一歩をご紹介～

最大9色を一度に染色から撮影・解析へ。「プラス2色」が拓く機能解析の深化。

Visualix社が国内代理店を務めておりますIndica Labs社・Celnovte社と浜松ホトニクス社が、染色から解析までをトータルプロデュースいたします。

手動・自動の双方に対応した「9色マルチプレックス染色」は、細胞分類を超え、共発現や標的因子の機能解析までを実現します。さらに、新発売の全自動染色装置もラインナップに加わりました。最新スキャナMoxiePlex®とHALOを組み合わせ、精細な形態観察と空間解析を一枚の組織で完結し、研究の精度と独創性を高めます。



(株) Visualix、浜松ホトニクス (株)、Indica Labs合同セミナー

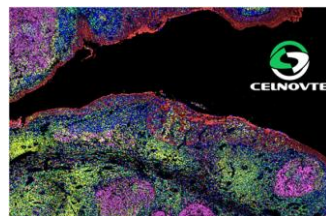
日時：2026年7月9日 (木) 11:00～12:00

形式：オンラインウェビナー (事前登録制)

Program1 : CellMaxTSAおよびCNT320RXのご紹介

演者：株式会社Visualix 奥本 暢

Celnovte社の「CellMaxTSA」は従来の壁を突破する9色マルチプレックス染色を実現し、柔軟な標的解析や共発現評価を可能にします。業界標準の性能を維持しつつ、低コストと安定供給を両立。さらには新型自動染色装置による次世代のスタンダードをご提案いたします。



Program2 : MoxiePlex®のご紹介

演者：浜松ホトニクス株式会社 金原 亘希

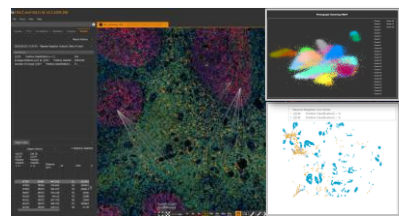
MoxiePlex®は9Plexのマルチプレックス標本を高速・簡単にスキャン可能です。サンプル認識、露光時間設定を自動化しワークフローを加速します。独自アンミキシング技術×16bit出力で定量性に優れ、スキャン同時アンミキシングで効率的に解析へつなげます。



Program3 : HALOを用いた解析例のご紹介

演者：Indica Labs 安藤 嘉珠

画像解析ソフトウェアHALOは、蛍光マルチプレックス解析機能(Highplex FL)により、蛍光チャンネル数を問わず、細胞局在や発現強度など多角的なパラメーターでフェノタイピングが可能です。取得したデータを基に、空間解析へと展開できる柔軟なワークフローを解析事例とともにご紹介します。



問い合わせ：

株式会社Visualix 奥本

Email : i.okumoto@visualix-jp.com

参加登録はこちら

↓ <https://forms.gle/fWGjcity2fRyfEWG9>



登録期限：

2026年7月7日 20:00まで